

「科学の甲子園」大阪府予選の準備を進めています

第15回科学の甲子園大阪府予選が10月26日(日)に大阪工業大学梅田キャンパスで実施されます。

各校1チーム6名が参加し、筆記競技(60分)と実技競技(140分)に挑みます。

筆記競技は、理科(物理・化学・生物・地学)、数学、情報の中から、習得した知識をもとにその活用について問う問題で競います。なお、教科・科目の枠を超えた融合的な問題を出题されることがあるため、チームのメンバーが分担、相談するなど協働して解答を導きだします。

実技競技は、科学技術を総合的に活用して、ものづくりの能力、コミュニケーション能力等により課題を解決する力を競うものです。

現在、科学の甲子園に出場するメンバーは、毎朝授業が始まる前に「ラーニング・コモンズ」にて、1時間の勉強会を実施しています。また、放課後や休日は過去問の解法や、実技課題の準備を進めています。

今年度のメンバーを応援するため、昨年度のメンバーや過去に科学の甲子園や各種オリムピックに出場した卒業生も、「ラーニング・コモンズ」に指導助言に来てくれています。

先輩の皆さん、ありがとうございます！

